

irootsを利用する26卒学生に聞いた 「文系と理系の就活」比較調査

本選考に参加予定の企業数、平均は文系「14.0社」、理系「9.6社」。
志望業界のトップは文理ともに「メーカー」で、理系学生の6割が希望。

— 『iroots』ユーザーアンケート —

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）が運営する新卒学生向けスカウトサービス『iroots』（<https://iroots.jp/>）が、2026年に卒業予定の大学生／大学院生を対象に「就活の状況」についてアンケートを実施し、166名から回答を得ました。以下、文系学生と理系学生を比較した結果をご報告します。

調査結果 概要

- ★ 本選考に参加予定の企業数平均、文系「14.0社」、理系「9.6社」。
ボリュームゾーンは、文系「6～10社」、理系は「1～5社」。
- ★ 本選考エントリーの決め手、文理ともに「仕事内容」「給料や福利厚生」が上位に。
「経営陣または社員の人柄」は文理で13ポイントの差。
- ★ 内定を得た学生のうち、3割が「内定承諾はしたが就活を続けている」と回答。
理系学生のおよそ2割が、2025年1月時点で就活を終了。
- ★ 志望業界のトップは文理いずれも「メーカー」。理系学生の6割が希望。

■ 調査結果 詳細

1：本選考に参加予定の企業数平均、文系「14.0社」、理系「9.6社」。
ボリュームゾーンは、文系「6～10社」、理系は「1～5社」。（図1～2）

2026年3月に卒業予定の大学生・大学院生に、本選考にエントリーした（予定している）企業数を伺うと、文系の平均は「14.0社」、理系は「9.6社」でした。回答のボリュームゾーンは、文系学生は「6～10社」（35%）でしたが、理系学生は「1～5社」（41%）と、理系学生はより厳選傾向にあることが分かりました。

【図1】本選考にエントリーした（予定している）企業数（平均）

本選考にエントリーした（予定している）企業数（平均）

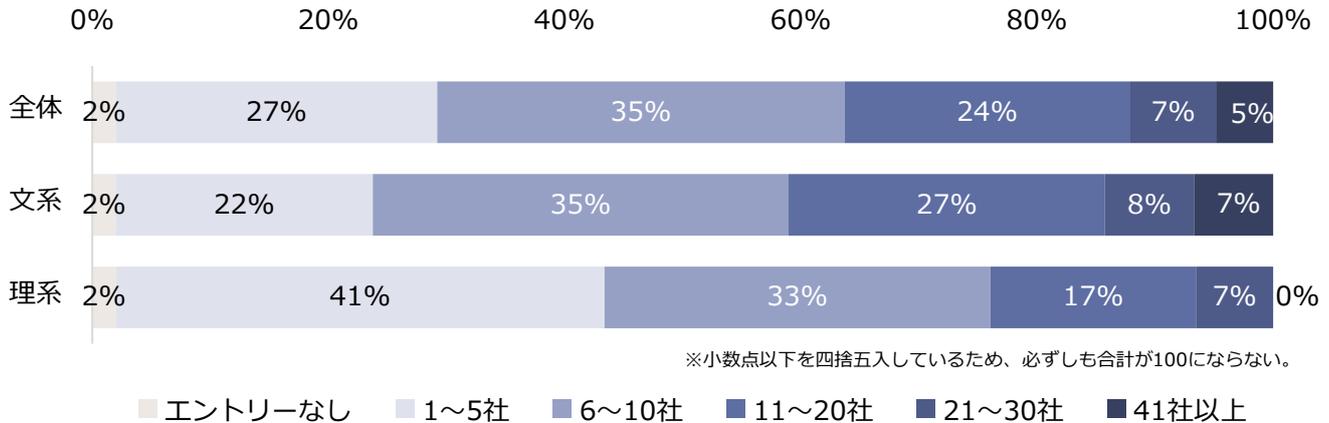
14.0社

文系

9.6社

理系

【図2】本選考にエントリーした（予定している）企業数を教えてください。



**2：本選考エントリーの決め手、文理ともに「仕事内容」「給料や福利厚生」が上位に。
「経営陣または社員の人柄」は文理で13ポイントの差。（図3~4）**

本選考にエントリーする上で重視することを伺うと、文系理系ともに「仕事内容が魅力的だから」がトップでした（文系：55%、理系：63%）。（理系は「給料や福利厚生が魅力的だから」も同率でトップ）。

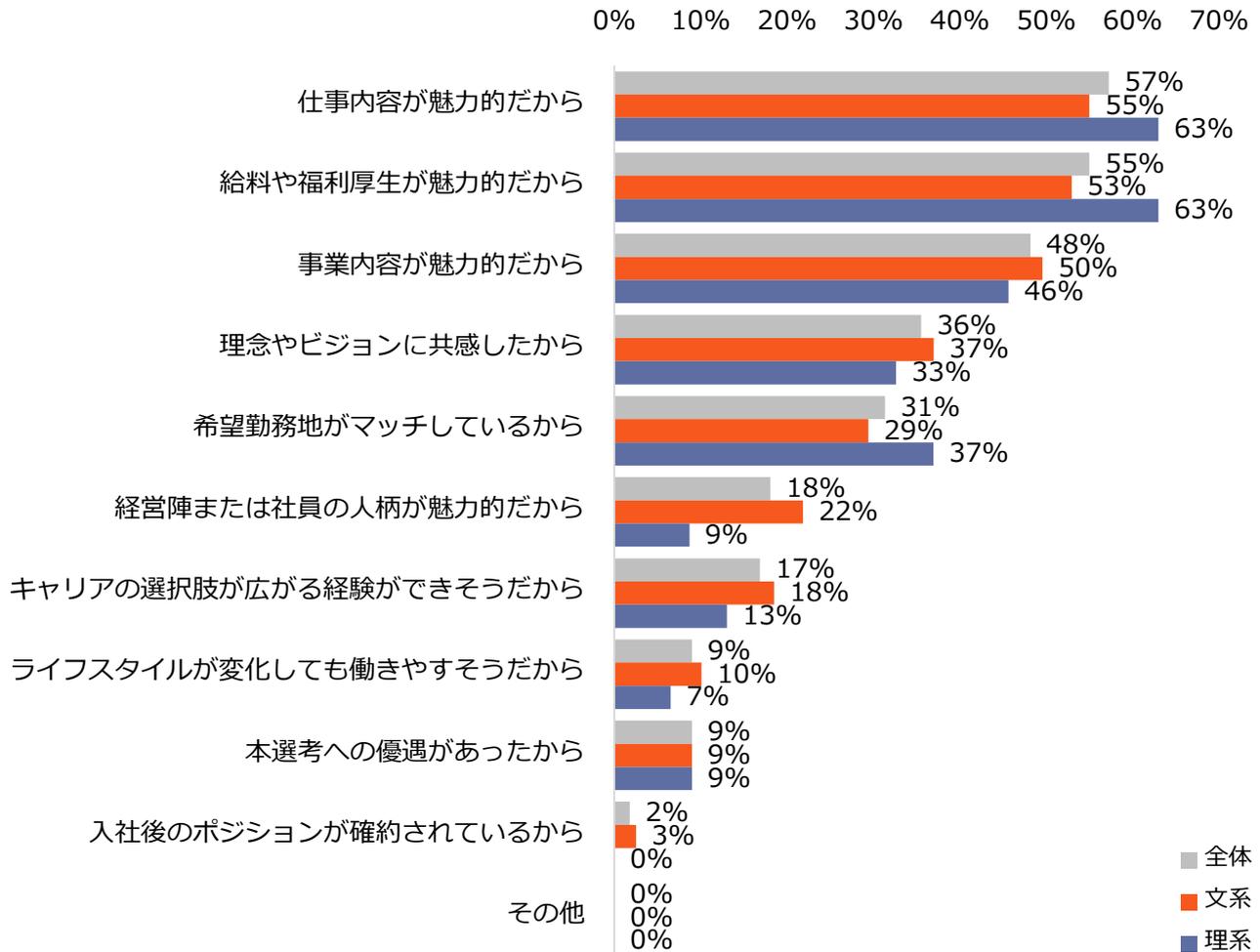
文系と理系で最もポイントに開きがあったのは「経営陣または社員の人柄が魅力的だから」で、文系が13ポイント高い結果になりました。（文系：22%、理系：9%）。

【図3】本選考にエントリーする上で重視すること（上位5位）

本選考にエントリーする上で重視すること（上位5位）

文系			理系		
1位	仕事内容が魅力的だから	55%	1位	仕事内容が魅力的だから	63%
2位	給料や福利厚生が魅力的だから	53%	1位	給料や福利厚生が魅力的だから	63%
3位	事業内容が魅力的だから	50%	3位	事業内容が魅力的だから	46%
4位	理念やビジョンに共感したから	37%	4位	希望勤務地がマッチしているから	37%
5位	希望勤務地がマッチしているから	29%	5位	理念やビジョンに共感したから	33%

【図4】本選考にエントリーする上で重視することを教えてください。（3つまで選択可）

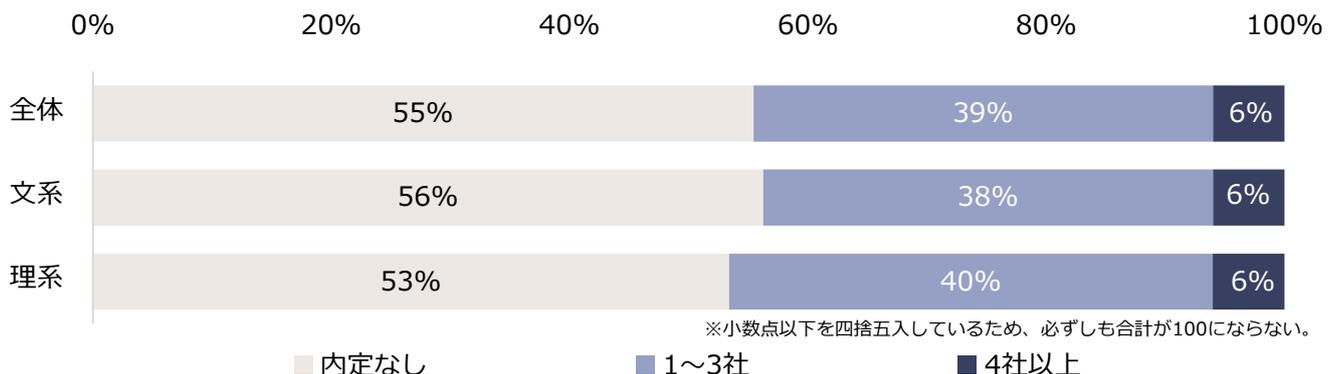


**3：内定を得た学生のうち、3割が「内定承諾はしたが就活を続けている」と回答。
理系学生のおよそ2割が、2025年1月時点で就活を終了。（図5～7）**

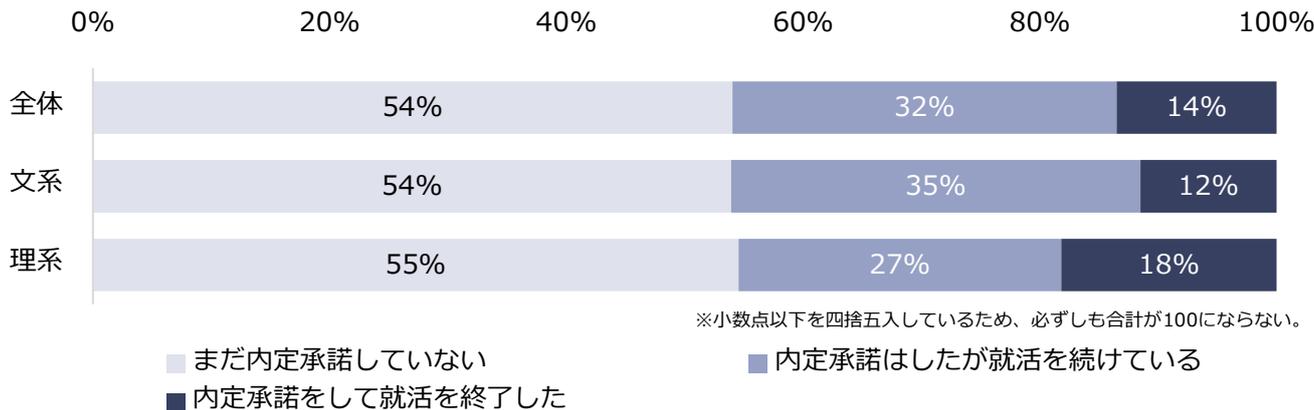
2025年1月時点での内定数を伺うと、文系は44%（1～3社：38%、4社以上：6%）、理系は46%（1～3社：40%、4社以上：6%）が内定を得ていることが分かりました。すでに内定を得た学生に承諾状況を伺うと、32%が「内定承諾はしたが就活を続けている」と回答。理系学生の18%が「内定承諾をして就活を終了した」と回答しました。

既に内定承諾をした方に、内定承諾先の企業と初めて接点を持った時期を伺うと、文系は「2024年4～6月」（45%）、理系は「2024年7～9月」（44%）が最多でした。

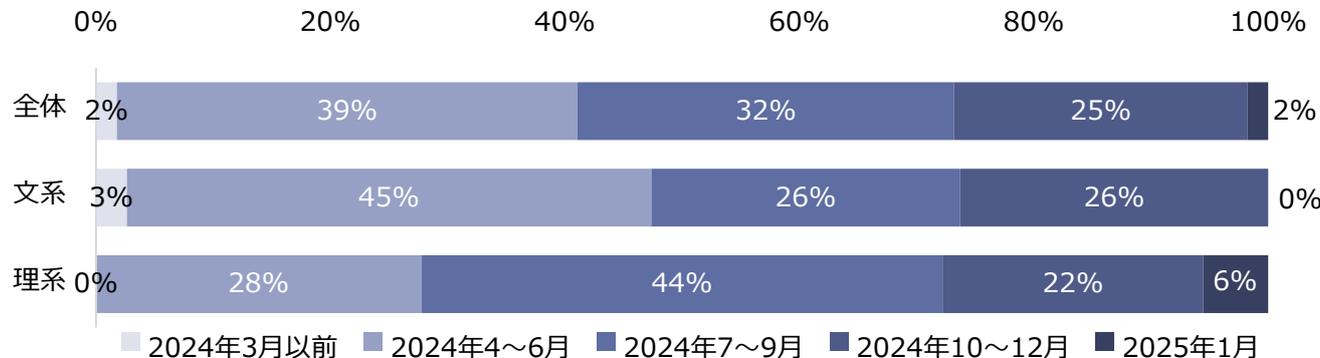
【図5】現在（2025年1月時点）の内定保有数を教えてください。



【図6】すでに内定を得ている方に伺います。現在の内定承諾状況を教えてください。



【図7】すでに内定承諾をした方に伺います。内定承諾先と最初に接点を持った時期を教えてください。



4：志望業界のトップは文理いずれも「メーカー」。理系学生の6割が希望。（図8～9）

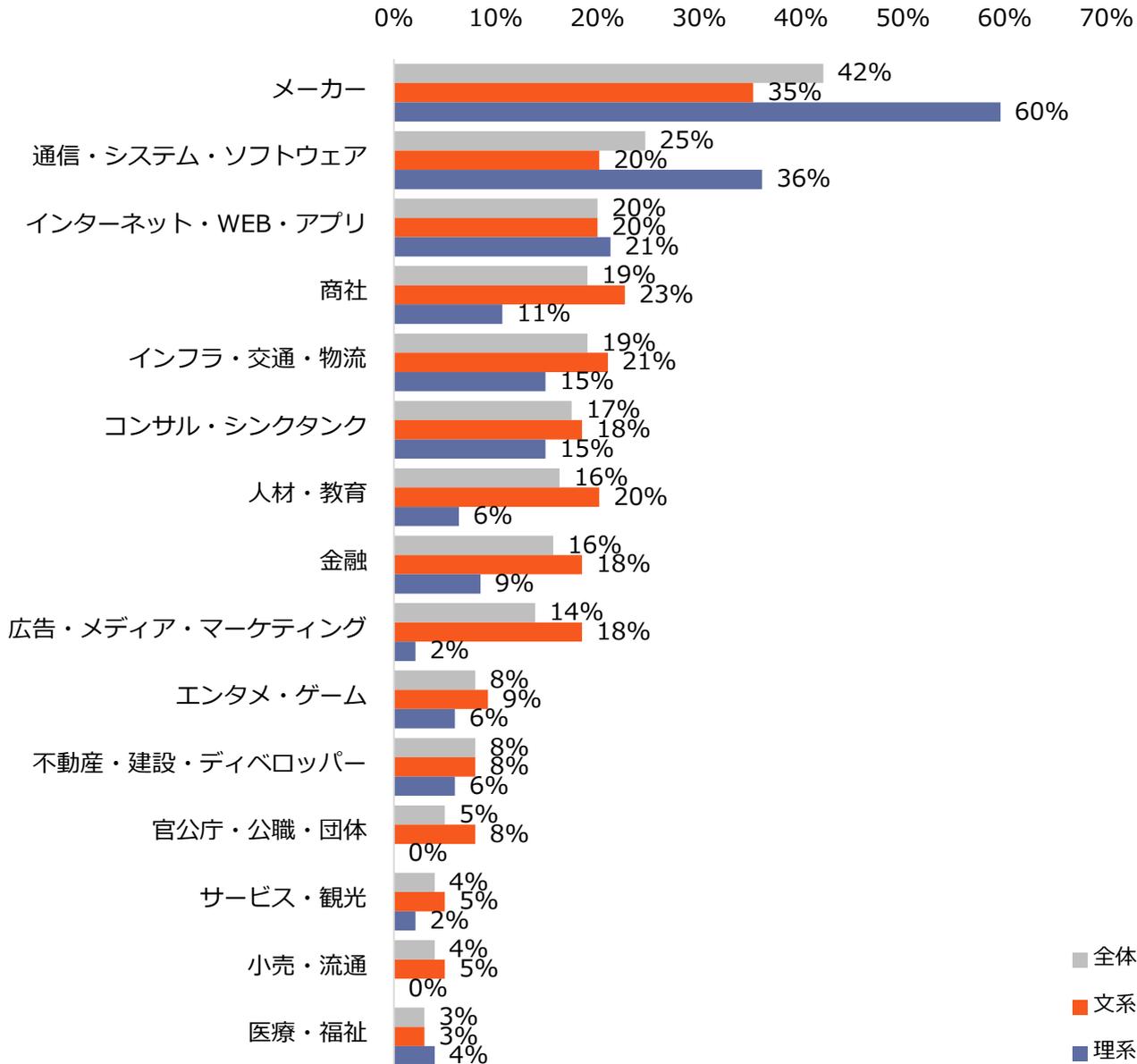
現在の志望業界を伺うと、トップは「メーカー」（42%）でした。文系理系いずれも第1位は「メーカー」（文系：35%、理系：60%）でしたが、第2位は、文系「商社」（23%）、理系「通信・システム・ソフトウェア」（36%）という結果で、順位に差が見られました。

【図8】25卒学生の志望業界（上位10位）

25卒学生の志望業界（上位10位）

文系			理系		
1位	メーカー	35%	1位	メーカー	60%
2位	商社	23%	2位	通信・システム・ソフトウェア	36%
3位	インフラ・交通・物流	21%	3位	インターネット・WEB・アプリ	21%
4位	通信・システム・ソフトウェア	20%	4位	インフラ・交通・物流	15%
	インターネット・WEB・アプリ	20%		コンサル・シンクタンク	15%
7位	人材・教育	20%	6位	商社	11%
	コンサル・シンクタンク	18%	7位	金融	9%
	金融	18%		人材・教育	6%
10位	広告・メディア・マーケティング	18%	8位	エンタメ・ゲーム	6%
	エンタメ・ゲーム	9%		不動産・建設・ディベロッパー	6%

【図9】現在の志望業界を教えてください。（3つまで選択可）



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：2026年に卒業予定の大学生／大学院生
- 調査期間：2025年1月14日～1月19日
- 有効回答数：166名

価値観の合う企業と出会える新卒学生向けスカウトサービス『iroots』 <https://iroots.jp/>

どこにいても活躍できる社会人を目指す、新卒学生向け就職活動ツールの決定版。自分の価値観を定量化するサーベイ、経験を可視化するために過去をしっかりと振り返るレジュメ等で、自己理解を深めることが可能。さらに、厳選された10%の企業から届くスカウトで、大手企業からベンチャー企業まで、あなたが“生きる企業”を見極めて就活できます。

本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : en-press@en-japan.com